

がん化学療法レジメン登録票

新規レジメン登録の際にはプロトコルの提出が必須です
プロトコルがない場合は参考文献を提出してください

レジメン名	Triweekly HER
診療科名	乳腺科
診療科責任者名	福間 英祐
適応がん種	乳がん
保険適応外の使用	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
入院外来区分	<input checked="" type="checkbox"/> 入院 <input checked="" type="checkbox"/> 外来

がん治療ワーキンググループ使用欄	
登録番号	BR-019
登録日・更新日	2008年7月16日・2024年6月25日更新
削除日	
出典	トラスツズマブBS点滴静注用「CTH」添付文書
入力者	川田 暁

投与順に記入(抗がん剤のみ)

	薬剤名:一般名 (薬剤名:商品名)	規格	投与量算出式	投与経路	投与時間	施行日
	希釈液					
No.1	トラスツズマブ(遺伝子組換え) (トラスツズマブBS点滴静注用)	60mg、150mg	8mg/kg(初回)	<input type="checkbox"/> IV <input checked="" type="checkbox"/> DIV <input type="checkbox"/> CV <input type="checkbox"/> 側管 <input type="checkbox"/> その他()	90分	Day1
	生理食塩液	250mL	-			
No.2	トラスツズマブ(遺伝子組換え) (トラスツズマブBS点滴静注用)	60mg、150mg	6mg/kg(2回目以降)	<input type="checkbox"/> IV <input checked="" type="checkbox"/> DIV <input type="checkbox"/> CV <input type="checkbox"/> 側管 <input type="checkbox"/> その他()	90分※1	Day1
	生理食塩液	250mL	-			

1コースの期間	21日
投与間隔の短縮規定	<input checked="" type="checkbox"/> 短縮可能(1日)・ <input type="checkbox"/> 短縮不可能
計算後の投与量上限値	110%
計算後の投与量下限値	50%

減量・中止基準	【中止基準】 EF<50%
催吐性リスク	最小度 制吐療法は【がん化学療法における制吐療法の標準化】を参照する
前投薬	なし
支持療法(その他)	なし
その他の注意事項	併用可能レジメン:パクリタキセル、ドセタキセル、ロゼウス、カペシタビン、TS-1(アンスラサイクリン系以外全て) *1 忍容性が良好であれば、90分→(60分)→30分と短縮可能である(90分→30分の短縮も可能) 初回導入時は投与前、4ヵ月後、8ヵ月後に心エコーにてEFをチェックする。 再導入時は2コース毎に心エコーにてEFをチェックする。